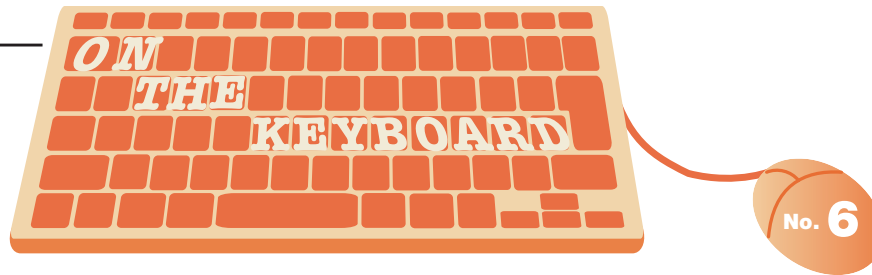
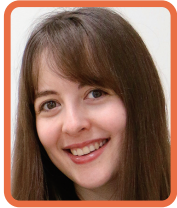


By Maya Jones



マヤ・ジョーンズ

1994年、英国・イングランド南東に位置するハンプシャー州生まれ。父親が英国人、母親がコロンビア人という家庭で育ち、幼少期から外国語と異文化に興味を抱く。2021年、ロンドン大学卒。専攻は日本語。在学中に来日し、1年間、東京外国語大学で学んだ。英国で開催された大学生対象の日本語スピーチコンテストで優勝するなど、卓越した日本語力を生かし、22年9月から東京都大田区の「おおた国際交流センター(Minto Ota)」で国際交流員として多文化共生を促進する仕事に従事している。趣味は絵画、写真、旅行、音楽・美術鑑賞など多岐にわたる。

## Translation is not as simple as a mathematical equation

Growing up, I always found it strange when the covers of books in translation displayed the translator's name in text almost as large as that of the author.

It wasn't until I started translating texts myself that I realized just how **nuanced** the **art** of translation really is.

It was not at all the systematic task I had imagined. I thought it would be a question of simply **substituting** each word, similar to a mathematical equation — that there was a single, specific way each text should be translated.

But that **could not be further from the truth**. There are countless ways that foreign texts can be translated, and what **constitutes** an **optimal** translation is largely **subjective**.

Translators not only have to consider the meaning of the text, but also its nuance, tone, flow and more. Often, certain words or expressions do not exist in the target language, and finding the most suitable replacement without **straying** too far from the original meaning can prove **challenging**.

Accuracy must be carefully balanced with artistic expression; it is truly an art form.

Sadly, it's common for the names of translators to be missing from book covers entirely, and many of them don't even receive **royalties** — but not all hope is lost. The International Booker Prize, introduced in 2005, recognizes the hard work and creativity of translators, and recent movements have seen translators **advocating for** increased recognition.

Do you have any favorite books

in translation? If so, do you know the names of their translators?

音声は本文と一部異なる場合があります。

**equation**  
(見出しから)方程式  
**nuanced**  
繊細な、微妙に異なる  
**art of**  
(the を伴って)～の技術、美学  
**substitute(-ing)**  
～の置き換え  
**could...truth**  
事実とかけ離れている  
**constitute(s)**  
～に相当する

**optimal**  
最適な  
**subjective**  
主観的な  
**stray(ing)**  
(from 以下から)それる、外れる  
**challenging**  
難しい  
**royalty(-ies)**  
印税  
**advocate(-ing) for**  
～を主張する

対訳

### 翻訳には数学の方程式のような明快な答えはありません

子どもの頃、翻訳された本の表紙に著者名とほぼ同じ大きさで翻訳者の名前が載っていることを、いつも不思議に思っていました。

自分が文章を翻訳するようになって初めて、翻訳の世界がいかに繊細なものかを理解しました。

想像していたような機械的な作業とはまるで違うものでした。私は、数学の方程式のように、単純に単語を一つずつ置き換えていけばいい話だと思っていたのです。それぞれの文章に対して訳し方が一つしかないと思っていました。

しかし、その考えは実際とは全くかけ離れていました。外国語の文章が翻訳される時、その形は数え切れないほどあり、何を最適とするかは多分に主観的なものなのです。

翻訳者は文章の意味だけでなく、ニュアンスや語調、流れなどを考慮に入れなければ

なりません。翻訳先の言語には存在しない単語や表現も多く、原文の意味から離れすぎないように最適な代替語を見つけるのは至難の業です。

正確さと芸術性は、慎重に釣り合いを取らなければなりません。まさに芸術の域のものなのです。

残念ながら翻訳者名が書物の表紙から完全に抜けているのはよくあることですし、彼らの多くは印税さえ受け取っていませんが、まったく希望がないわけではありません。2005年に創設されたブッカー国際賞は翻訳者の努力と創造性を評価するもので、近年は翻訳者たちがさらなる評価を求めて主張する活動をしています。

翻訳された本でお気に入りには何かありますか？ もしあるなら、その翻訳者の名前をご存じでしょうか？

(訳 田端節子)